

藍調

キーボード／竹田麻里絵

流行音楽

エピソードと共にお届けする
名曲の数々

二胡で奏でる 世界名曲の旅

～日中の若き名手たちの競演～

現代音楽

二胡／ユーション

中国風歌曲

二胡／陳ブンジ

予定曲目：万馬奔騰、Yesterday、黒い瞳、コンドルは飛んでいく、川の流れるように 他
※曲目は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

公演日程 (2026年)

10月3日(土) 2:00p.m. 飯田文化会館
10月4日(日) 2:00p.m. 伊那文化会館
10月12日(月) 2:00p.m. 岡谷市・カノラホール

入場料金：S席¥6,000 A席¥5,500(税込)

公演に関しては公式HP (<https://www.min-on.or.jp>) をご確認ください

主催：長野朝日放送、MIN-ON

後援：長野県日中友好協会

チケットのお求めは

チケットぴあ <https://tpia.jp/> [Pコード：330-726]

ローソンチケット・ローソンミニストップ店舗Loppi [Lコード：34745]

・WEB <https://l-tike.com>

イベントナガノ <https://www.event-nagano.net/>

【飯田公演】飯田文化会館 ☎0265 (23) 3552

平安堂飯田店 ☎0265 (24) 4545

平安堂座光寺店 ☎0265 (23) 4646

【伊那公演】伊那文化会館 ☎0265 (73) 8822

【岡谷公演】岡谷市・カノラホール ☎0266 (24) 1300

平安堂諏訪店 ☎0266 (53) 4545

7/17(金) チケット発売開始!



二胡の名手とキーボード奏者 日中の若き才能の出会いから生まれる、音楽の世界旅

若き中国人二胡奏者、陳ブンジとユーヨン、そして日本からはキーボード奏者、竹田麻里絵。

3人の才能あふれる音楽家が、美しいハーモニーと共に、
壮大な音の世界を繰り広げます。

世界の名曲を、曲にまつわるエピソードを紹介しながら進行する、
音楽と語りがひとつになった、耳と心で味わうコンサート。
世界中を旅するようなひとときを、お楽しみください。

プロフィール

陳ブンジ／二胡

西安音楽学院二胡専攻首席卒。

4歳から二胡を始め、楊肇宇、肖梅、楊光熊、任文敏、牛苗苗の各氏に師事。

中国伝統曲・西洋クラシック・現代作品など幅広いレパートリーを持つ。

2019年7月に来日し、自身のリサイタル開催、ジャンルを超えた共演、各種イベント出演のほか、
公演企画や都内での聞弦二胡教室主宰など多方面で活動。

二胡の多様な演奏スタイルを評価され、リサイタル実績多数。

24年には初アルバム『二胡とピアノの劉天華十大名曲』をリリースし、25年には2ndアルバム
『梁祝～二胡×チェロ×ピアノの三重奏』を発売。現在、日中両国友好の架け橋として、
二胡の可能性を明らかにすることができるように演奏・指導を続けている。

ユーヨン／二胡

香港出身。昭和音楽大学大学院音楽研究科音楽芸術表現専攻修士課程修了。

4歳からピアノ、6歳から二胡を始め、香港の各種コンクールで受賞多数。

ピアノをDr. Mary Mei-loc Wu、尾崎有飛の各氏に、二胡を黄安源氏に、作曲を近藤譲、

後藤洋の各氏に師事。中央音楽学院二胡検定9級、英国王立音楽検定DipABRSM取得。

西洋クラシックピアノの研鑽を背景に、音程の正確さと深い表現力を備えた二胡演奏が特徴。

2023年からOffice SHIN二胡教室講師として活動し、24年には初アルバム『Shall we...?』をリリース。

同年3月に東京都町田市、6月に長野県諏訪市、10月に福島県いわき市で

リリース記念コンサートを開催し好評を博す。演奏・作曲・指導など多岐にわたる活動を行い、

東京を中心に100人を超える生徒を指導している。

竹田麻里絵／キーボード

札幌出身。幼少期よりヤマハ音楽教室専門コースに在籍。

第19回ピティナピアノコンペティション北海道大会本選まで進み入賞。

洗足学園音楽大学ジャズコースを卒業後、単身米国ボストンに短期留学。

George W. Russell Jr.氏に師事し、ジャズピアノの奏法や演奏理論について学ぶ。

中国亜美(sax)とのDuoユニット"LE GRAND RETOUR"では、2020年に『GENE』をデジタルリリース、
21年には丸の内COTTON CLUBでワンマンライブを行い大成功を収める。

25年5月には1stアルバム『OVER』をリリース。

25年より活動休止中の"THE JAZZ AVENGERS"の鍵盤も務める。

AI、香取慎吾、土岐麻子等、様々なアーティストのサポートも行う。

近年は、他アーティストへのスタイリングプロデュースやビジュアルデザインを担当するなど、
そのファッション性の高さも注目を集め、音楽とファッションの架け橋として異彩を放つピアニストである。